Review Exercises of the *Loilo* Study ④

___組 ___番　氏名_____

【当面の授業で必要なもの】
・Ｂ５判２穴バインダー　・４線ノート　・教科書（次回持参）
【連絡があった時に持参するもの】
・ＳＤカード（後日配付）　・基礎英語テキスト（web 版購入の人は免除）

Task 1: **ロイロノートで学習した「表現の学習」がどのくらい身についているか確認しよう。**
(1) 次の表現が言えるか確認しよう。
(2) どの程度言えたか自己評価し、右の（　）に記録しよう。

【評価基準】
５…迷うことなく正確に言えた。
４…多少迷ったり、一部あいまいなところがあったりしたが言えた。
３…迷ったり、一部不正確なところがあったりしたが、なんとか言えた。
２…言うまで時間がかかったり、不正確なところがあったりして全部言えなかった。
１…まったく言えなかった。

16-1　これは誰のペンですか。　（　　）

16-2　それは山口先生のペンです。　（　　）

17-1　今日は誰が欠席ですか。　（　　）

17-2　タカシ君が欠席です。　（　　）

17-3　（追加）誰も欠席ではありません。　（　　）
→「ゼロ人が欠席です。」（No one ～.）

17-4　マキコさんは今日は欠席ですか。　（　　）

17-5　はい、そうです。　（　　）

18-1　私は東京出身です。　（　　）

18-2　あなたは東京出身ですか。　（　　）

18-3　いいえ、ちがいます。私は大阪出身です。　（　　）

18-4　誰がその教室にいますか。　（　　）

18-5　タカシ君とマキコさんがその教室にいます。　（　　）

計　　/60

Task 2: ロイロノートで学習した「綴りと発音」がどのくらい身についているか確認しよう。

＜復習＞ アルファベット・チャンツを読む　　（　　）

A,	A, a	apple	**N,**	N, n	notebook
B,	B, b	bag	**O,**	O, o	octopus
C,	C, c	cup	**P,**	P, p	picture
D,	D, d	desk	**Q,**	Q, q	queen
E,	E, e	egg	**R,**	R, r	rabbit
F,	F, f	fish	**S,**	S, s	star
G,	G, g	girl	**T,**	T, t	telephone
H,	H, h	hand	**U,**	U, u	umbrella
I,	I, i	ink	**V,**	V, v	violin
J,	J, j	jet	**W,**	W, w	window
K,	K, k	king	**X,**	X, x	box
L,	L, l	lion	**Y,**	Y, y	yellow
M,	M, m	moon	**Z,**	Z, z	zebra

16. R同盟：一緒にいると舌を巻く　　（　　）

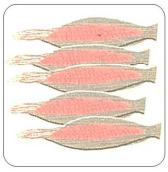
ar

arm 腕

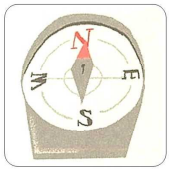
park 公園

smart 頭がいい

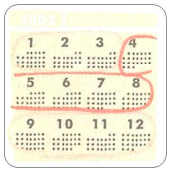
or


corn トウモロコシ

sports スポーツ


north 北

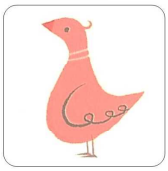
er = r


term 学期

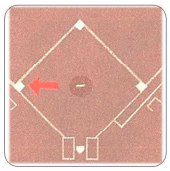
germ ばい菌

herb ハーブ

ir = r


bird 鳥

shirt シャツ


third 3番目

ur = r

curl カール

hurt 痛む、傷つける

turn 向きを変える

17. りんごの秘密　　（　　）

　次の「アルファベット・チャンツ」単語の共通する点は？　その共通点によってどういうことが起こる？

apple　rabbit
egg　yellow
umbrella

apple 　summer
lettuce 　Potter
dinner 　Anne

17-2. その他のつづり　　（　　）

ture = cher

culture 文化

gesture ジェスチャー

future 未来

tion = shon

station 駅

fiction 小説、作り話

junction 分岐点

さあ、これでアルファベット・チャンツ 26 単語のつづりがすべて読めるようになりました。「言える」→「読める」の次は、「書ける」ようになりましょう。

18. 弱いライオン　　（　　）

lion　octopus
rabbit　umbrella
telephone　zebra

★左の各語の下線部を
弱く、低く、てきと～に発音してみよう。

Task 3: **ロイロノートで学習した「～の書き方」がどのくらい身についているか確認しよう。**

17. **単語の書き方**　　（　　）

次の単語を書こう。モデルを見てはいけません。書き終わったら確認しよう。

① りんご　② 机　③ 女の子　④ 王様

⑤ たこ　⑥ 絵　⑦ 傘

18. **文の書き方**　　（　　）

次の英文を書こう。モデルを見てはいけません。書き終わったら確認しよう。

「おはようございます、植野先生／肥沼先生。」

「今日のごきげんはいかがですか。」

「わたしは元気です、ありがとうございます。」

「あなたはどうですか。」